



2021.10 第3号

発行元

NPO法人 子育て家庭支援センター

あいくる

TEL 2966-2848

HP aikuru-iruma.com

入間の野菜



毎日食している食材の産地を気にしていますか?

入間では沢山の野菜を季節を通して栽培していますが、知っていますか?

入間市で食に関する調査をしたところ、入間市でとれる野菜を知っている順位は下記のようにになりました!

①位 (90%) お茶 ②位 (ダントツ) の知名度!!

②位 (40%) 里芋、ほのれん草、小松菜

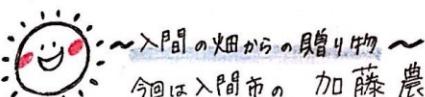
④位 (25%) しいたけ、じゃがいも、ごぼう

③位 (30%) 大根、長ネギ、にんじん

⑤位 (20%) トウモロコシ

⑥位 (10%) うど

順位には入っていないゴマ、ブロッcoli、トマト、きゅうり、玉ねぎ、白菜、大豆、さつまいも等 多品種の野菜の他、豚肉、牛肉、鶏卵等、入間で生産されています。食事やおやつの材料は、ほぼ前回通りですね! 入間、すうじ!!



～入間の畑からの贈り物～

今回は入間市の 加藤農園 加藤敏夫さんの お話を



私の家では、私が4代目となり、先祖からこの野田地区で、農業を続けてきました。二男の息子が、私の後を継いでくれ、野菜農家として、4人の努力で、現在、借地を含め、約5haの面積で野菜を中心とした経営を行っています。息子もビニールハウスを中心とし、豆にトマトを栽培しながら、季節に合わせて野菜を作付けしています。



冬から春にかけて、うど、じゅめ芋、キャベツ、夏にはトウモロコシ、枝豆、トマト、アス秋にはねぎ、里芋、ブロッcoli、ホウレン草、人ねぎ、ごぼう、大根、その他14品目ぐらい作っています。

ハウス300坪ぐらいありますが、ほとんど露地野菜を中心のため、1年を通して天候に左右される事が多く、一番心配な事ですが、自分の思うように野菜が収穫できたりときには、とても気持ちがいいです。しかし、台風や病害虫などにやられ、収穫できない時もあります。

今年は雨が多くありましたが、それほど被害もなく、8月までは毎週間に収穫できました。これから、9月から10月にかけ、里芋、ねぎ、ごぼう等、の収穫と、秋、冬野菜の播種、植付けが忙しくなります。

販売は、農協と、スーパー、ベルク野田店、能飼店に出荷しています。学校給食も出荷提供していますが、牛が不足してしまって、現在は、行っています。

私の信念として、安心、安全な野菜を作るために有機堆肥を利用して栽培を心がけています。